

Moog Music Is An Employee-Owned
Company In Asheville, NC USA

moog

LESSON 1

➤ SUBHARMICONのシーケンス作成方法



1 SEQ OCTとQUANTIZEボタンでシーケンサーのオクターブ・レンジとクオンタイズを設定します。

○ ±5	○ 12-ET
○ ±2	○ 8-ET
○ ±1	○ 12-JI
	○ 8-JI

SEQ OCT QUANTIZE

2 SEQ ASSIGNボタンでSEQUENCER 1をVCO 1にアサインし、SEQUENCER 2をVCO 2にアサインします。

SEQ 1 ASSIGN SEQ 2 ASSIGN

3 POLYRHYTHMセクションでは、RHYTHM 1をSEQUENCER 1に、RHYTHM 2をSEQUENCER 2にアサインし、両方のRHYTHMノブでスピードを調節します。

NOTE: RHYTHM 3と4をシーケンスに追加してリズムのバリエーションを増やすこともできます。

4 NEXTとTRIGGERボタンで各シーケンサーのステップを調節して欲しいピッチにします。TRIGGERボタンを押すと選択したノートを聴くことができます。

5 PLAYボタンを押してシーケンスを再生し、必要に応じて調整をします。

他にも色々実験してみましょう。例えば、オクターブ・レンジやクオンタイズの設定を変えてみたり、リズムのコンビネーションやシーケンサーのアサイン設定を調整して、より好みのシーケンスを作ってください。

LESSON 2

➤ DFAMのシーケンス作成方法



1 ADVANCEボタンでシーケンサーをステップ1にセットします。TRIGGERボタンを押すと、選択したステップをオーディションできます。

ADVANCE STEP 1 TRIGGER

2 SEQ PITCH MODをVCO 1&2にセットします。ステップ1のPITCHノブを欲しい音程に調整し、そのステップのVELOCITYノブで欲しい音量に調節します。

SEQ PITCH MOD VCO 1&2 OFF VCO 2

PITCH VELOCITY

3 ADVANCEボタンで次のステップに進み、PITCHとVELOCITYノブを調節し、また次のステップに進むという操作をステップ8まで繰り返します。

ADVANCE TRIGGER

4 RUN/STOPボタンを押して作成したシーケンスを聴いてみましょう。

RUN / STOP

NOTE シーケンサーが演奏中でもピッチとベロシティの調整ができます。

PITCH VELOCITY

SUBHARMONICON

IN / OUT

VCO 1	VCO 1 SUB	VCO 1 PWM	VCA
VCO 1	VCO 1 SUB 1	VCO 1 SUB 2	VCA
VCO 2	VCO 2 SUB	VCO 2 PWM	VCA EG
VCO 2	VCO 2 SUB 1	VCO 2 SUB 2	CUTOFF
PLAY	RESET	TRIGGER	VCF EG
RHYTHM 1	RHYTHM 2	RHYTHM 3	RHYTHM 4
SEQ 1	SEQ 1 CLK	SEQ 2	SEQ 2 CLK
-MIDI IN	CLOCK	CLOCK	TRIGGER

DFAM

IN / OUT

TRIGGER	VCA CV	VCA
VELOCITY	VCA DECAY	VCA EG
EXT AUDIO	VCF DECAY	VCF EG
NOISE LEVEL	VCO DECAY	VCO EG
VCF MOD	VCO 1 CV	VCO1
1-2 FM AMT	VCO 2 CV	VCO2
TEMPO	RUN / STOP	ADV / CLOCK
TRIGGER	VELOCITY	PITCH

DFAMをSubharoniconに同期させるには、SubharmonicのCLOCKアウトからDFAMのADV/CLOCKインにパッチします。

1 ADVANCEボタンでDFAMのシーケンサーをステップ8にセットします。

ADVANCE

STEP 8

2 DFAMのRUN/STOPボタンを押して、シーケンサーを再生の待機状態にします。SubharmonicのPLAYボタンを押すと2台の同期演奏がスタートします。

RUN / STOP

DFAM

IN / OUT

TRIGGER	VCA CV	VCA
VELOCITY	VCA DECAY	VCA EG
EXT AUDIO	VCF DECAY	VCF EG
NOISE LEVEL	VCO DECAY	VCO EG
VCF MOD	VCO 1 CV	VCO1
1-2 FM AMT	VCO 2 CV	VCO2
TEMPO	RUN / STOP	ADV / CLOCK
TRIGGER	VELOCITY	PITCH

SUBHARMONICON

IN / OUT

VCO 1	VCO 1 SUB	VCO 1 PWM	VCA
VCO 1	VCO 1 SUB 1	VCO 1 SUB 2	VCA
VCO 2	VCO 2 SUB	VCO 2 PWM	VCA EG
VCO 2	VCO 2 SUB 1	VCO 2 SUB 2	CUTOFF
PLAY	RESET	TRIGGER	VCF EG
RHYTHM 1	RHYTHM 2	RHYTHM 3	RHYTHM 4
SEQ 1	SEQ 1 CLK	SEQ 2	SEQ 2 CLK
-MIDI IN	CLOCK	CLOCK	TRIGGER

SubharmonicをDFAMに同期させるには、DFAMのTRIGGERアウトからSubharmonicのCLOCKインにパッチします。

1 ADVANCEボタンでDFAMのシーケンサーをステップ8にセットします。

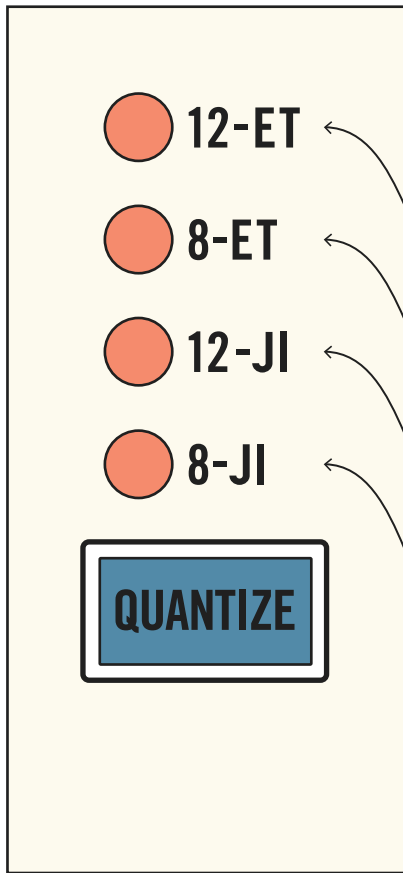
ADVANCE

STEP 8

2 SubharmonicのPLAYボタンを押してシーケンサーを再生の待機状態にします。DFAMのRUN/STOPボタンを押すと、2台の同期演奏がスタートします。

RESET EG NEXT

PLAY TRIGGER



ピッチ・クオンタイズ機能は、オシレーターのパッチをコントロールするCV（コントロール電圧）に制限をかけて、特定のスケールに沿ったピッチで演奏させる機能です。Subharmonicには4つのクオンタイズ設定があり、QUANTIZEボタンでその設定を切り替えます。ボタンを押すとLEDの点灯位置が変わり、クオンタイズの設定が切り替わります。すべてのLEDが消灯しているときは、クオンタイズの設定を選択していない状態となり、クオンタイズ機能がオフになります。

12-ET

西洋音楽の基本となる、クロマティック（半音階：12ステップ）スケールを平均律（Equal Temperament）で演奏します。

8-ET

ダイアトニック（8ステップ）スケールを平均律で演奏します。

12-JI

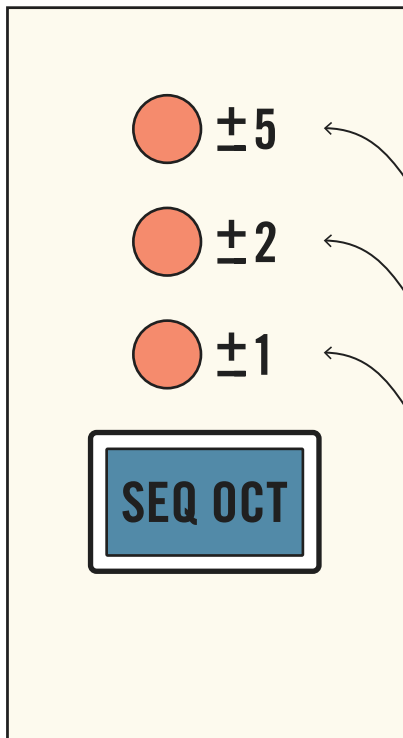
クロマティック（12ステップ）スケールを純正律（Just Intonation）*で演奏します。

8-JI

ダイアトニック（8ステップ）スケールを純正率*で演奏します。

*チューニング・システムの詳細につきましては、Subharmonicのマニュアル17ページをご覧ください。

NOTE: デフォルト設定では、SEQ 1とSEQ 2アウトから出力されるCVは、本体のクオンタイズ設定に従って出力されます。この動作は、LEDが点滅するまでQUANTIZEボタンを長押しすることで変更でき、LEDが点滅するとSEQ 1とSEQ 2アウトからは、本体のクオンタイズ設定に関係なく、クオンタイズがかかっていないCVを出力します。



この機能は、シーケンサーの各STEPノブのオクターブ・レンジを設定する機能です。レンジには3種類の設定があり、SEQ OCTボタンを押すたびに設定が切り替わり、LEDの点灯位置が変わります。

±5

各ステップのVCO FREQノブの値から上下に5オクターブのレンジになります。

±2

各ステップのVCO FREQノブの値から上下に2オクターブのレンジになります。

±1

各ステップのVCO FREQノブの値から上下に1オクターブのレンジになります。

NOTE: デフォルト設定では、SEQ 1とSEQ 2アウトからは本体で設定したオクターブ・レンジ設定に従ったCVを出力します。この動作は、LEDが点滅するまでSEQ OCTボタンを長押しすることで変更でき、LEDが点滅するとSEQ 1とSEQ 2アウトからは、本体のオクターブ・レンジ設定に関係なく、±5オクターブ・レンジのCVを出力します。なお、LEDの点滅が停止するまでSEQ OCTボタンを長押しすると、デフォルト設定に戻ります。

Jumping-Off Point

ジャンピングオフ・ポイント

このパッチは、DFAMとSubharmonicを組み合わせる時の出発点となるパッチです。
付属のシンセサイザー・ディスプレイ・ゲームをするときは、このパッチをご使用ください。

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにご設定してください。

DFAM

DFAM DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

moog

Detailed description of the DFAM patch settings diagram: The diagram shows a grid of controls for the DFAM synthesizer. On the left, there are two VCO sections (VCO 1 and VCO 2) with knobs for DECAY, EG AMOUNT, FREQUENCY, and WAVE. Below these are knobs for 1-2 FM AMOUNT and HARD SYNC. In the center, there are knobs for VCF DECAY, VCF EG AMOUNT, and NOISE / VCF MOD. On the right, there are knobs for CUTOFF, RESONANCE, and VCA EG. At the bottom, there are buttons for TRIGGER, RUN/STOP, ADVANCE, and VELOCITY, along with a TEMPO knob and a sequencer section with steps 1-8. A blue arrow points from the 'VCA DECAY' knob to the 'VCA DECAY' patch in the IN/OUT section on the far right.

SUBHARMONICON

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

moog

Detailed description of the SUBHARMONICON patch settings diagram: The diagram shows a grid of controls for the Subharmonic synthesizer. On the left, there are two sequencer sections (SEQUENCER 1 and 2) with step knobs and rhythm knobs. In the center, there are two VCO sections (VCO 1 and VCO 2) with knobs for FREQ, WAVE, SUB FREQ, and LEVEL. Below these are knobs for CUTOFF, RESONANCE, VCF ATTACK, and VCF DECAY. On the right, there are knobs for VOLUME, VCF EG AMT, and VCA DECAY. At the bottom, there are buttons for PLAY, TRIGGER, and a sequencer section with steps 1-4. A blue arrow points from the 'VCA DECAY' knob to the 'VCA DECAY' patch in the IN/OUT section on the far right.

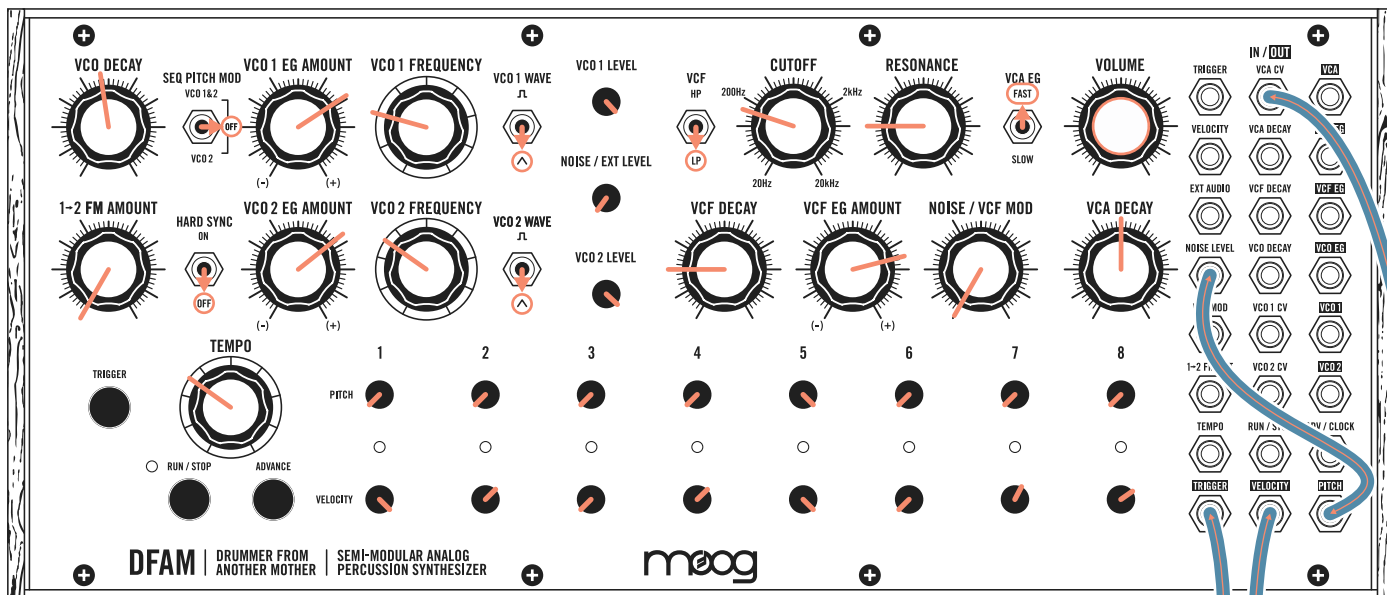
NOTES

- ・上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- ・DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- ・DFAMのRUN/STOPボタンを押してから、SubharmonicのPLAYボタンを押します。
- ・DFAMの1→2 FM AMOUNTノブでバスドラムのクリック感を調節できます。
- ・SubharmonicのRHYTHM 3とRHYTHM 4で、シーケンスのリズムにさらに変化を付けることができます。

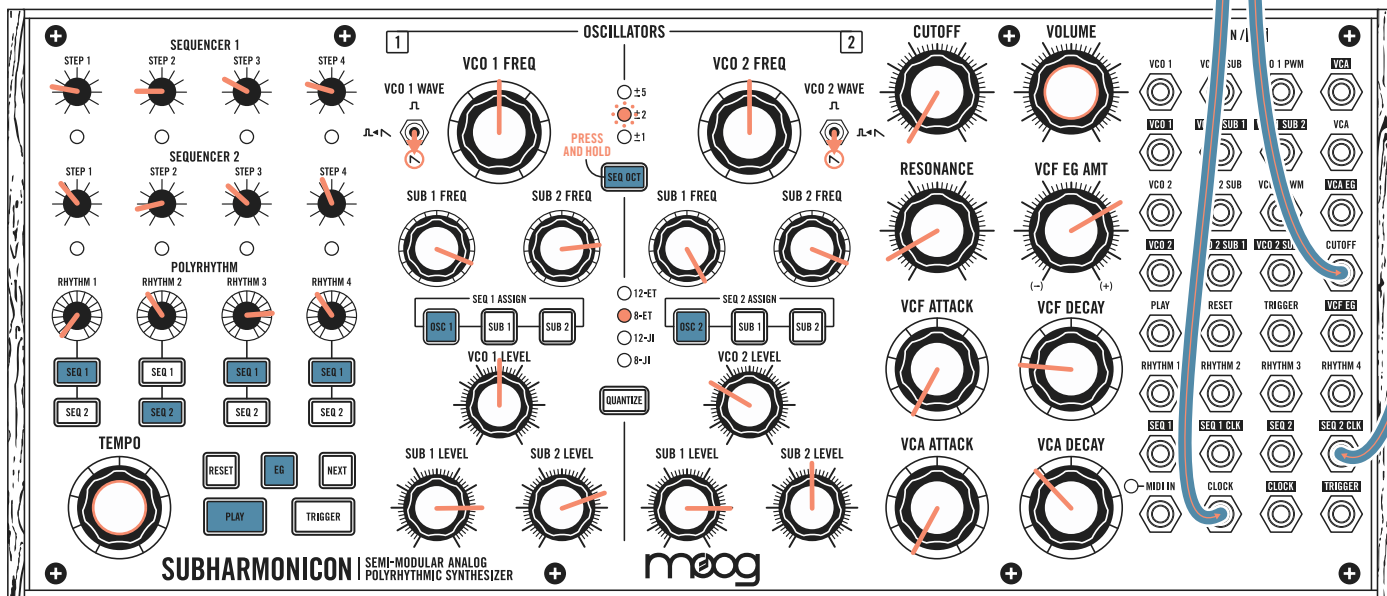
Satin Sun

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



NOTES

- ・上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- ・DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- ・SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- ・SubharmonicのSEQ OCTボタンを、±2のLEDが点滅するまで長押しします。
- ・DFAMのPITCH SEQUENCERでスネアの音色や、スネアが他のステップでも発音する量をコントロールします。
- ・DFAMのVELOCITY SEQUENCERでDFAMのノート・ベロシティとSubharmonicのフィルター・カットオフの両方をコントロールします。

Grapefruit And Honey

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM

DFAM DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

SUBHARMONICON

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

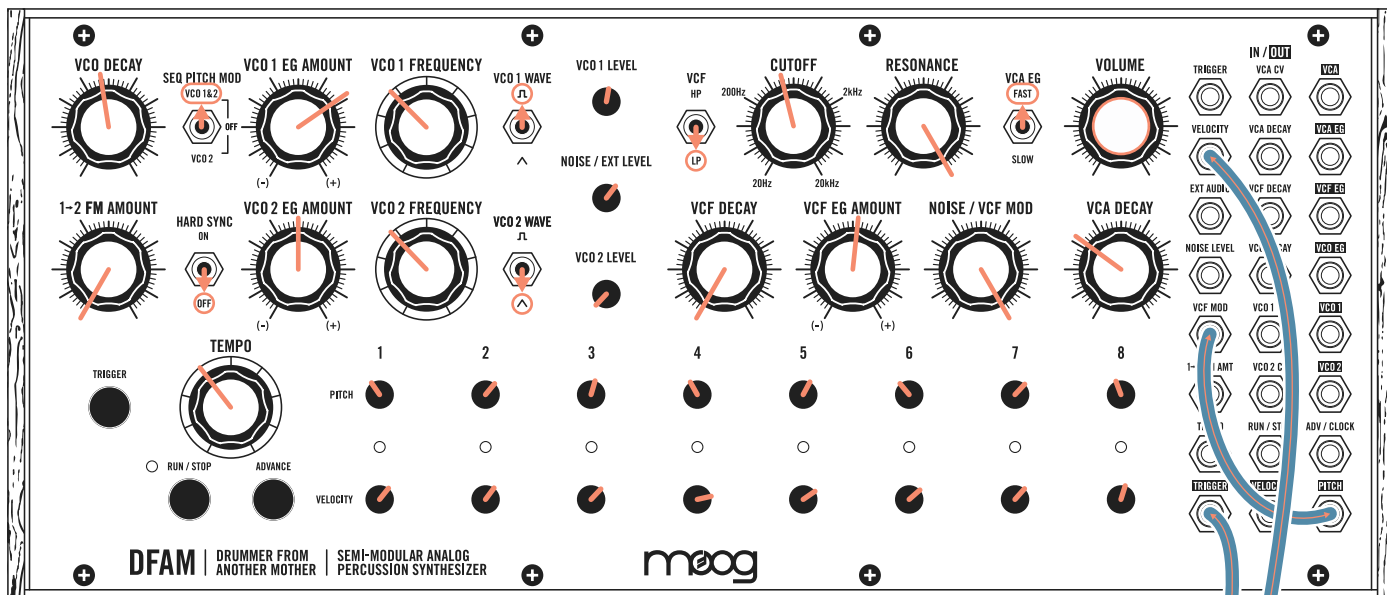
NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- DFAMのPITCH SEQUENCERでD F A Mのフィルター・カットオフをコントロールします。
- DFAMのVCFとVCAエンベロープの設定が、Subharmonicの音にも影響します。

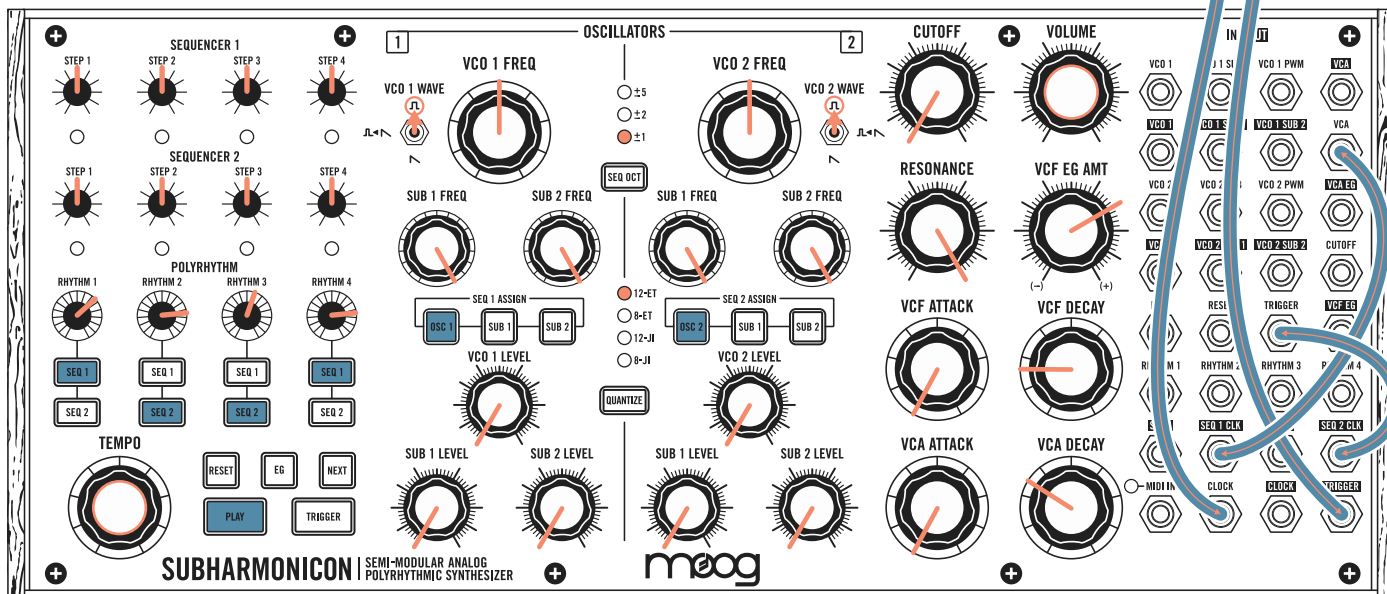
Freaky Friday

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



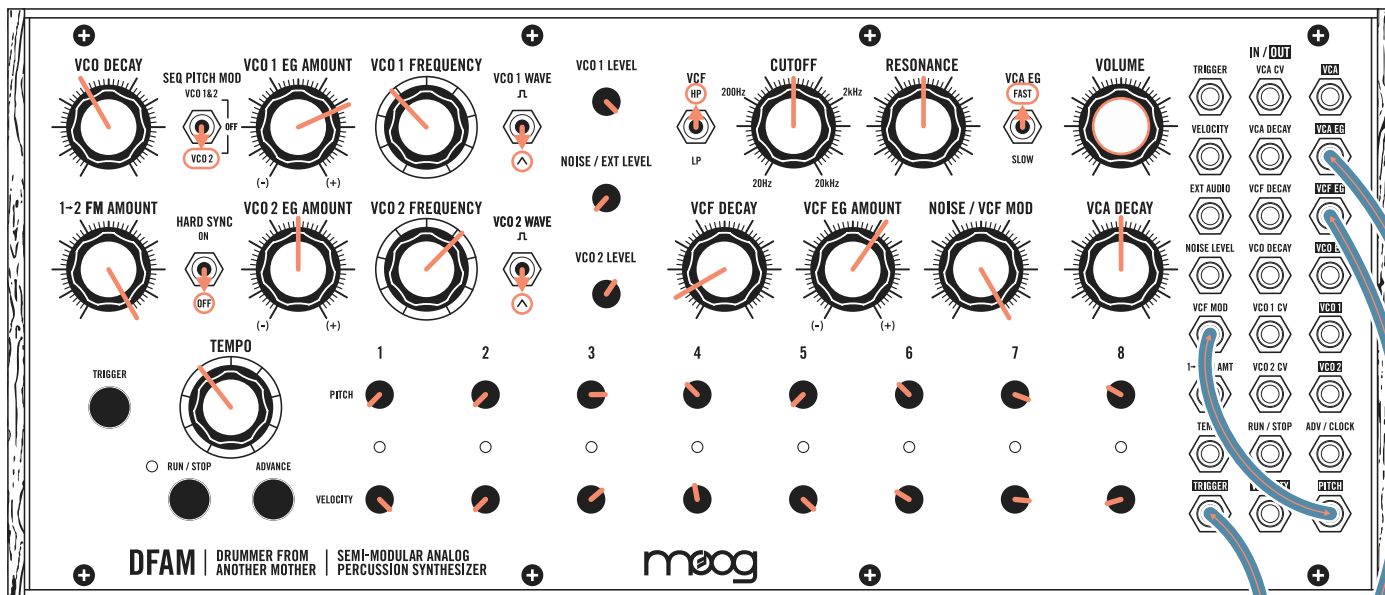
NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください (Lesson 1参照)。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- SubharmonicのRHYTHMノブでパターンが変化します。

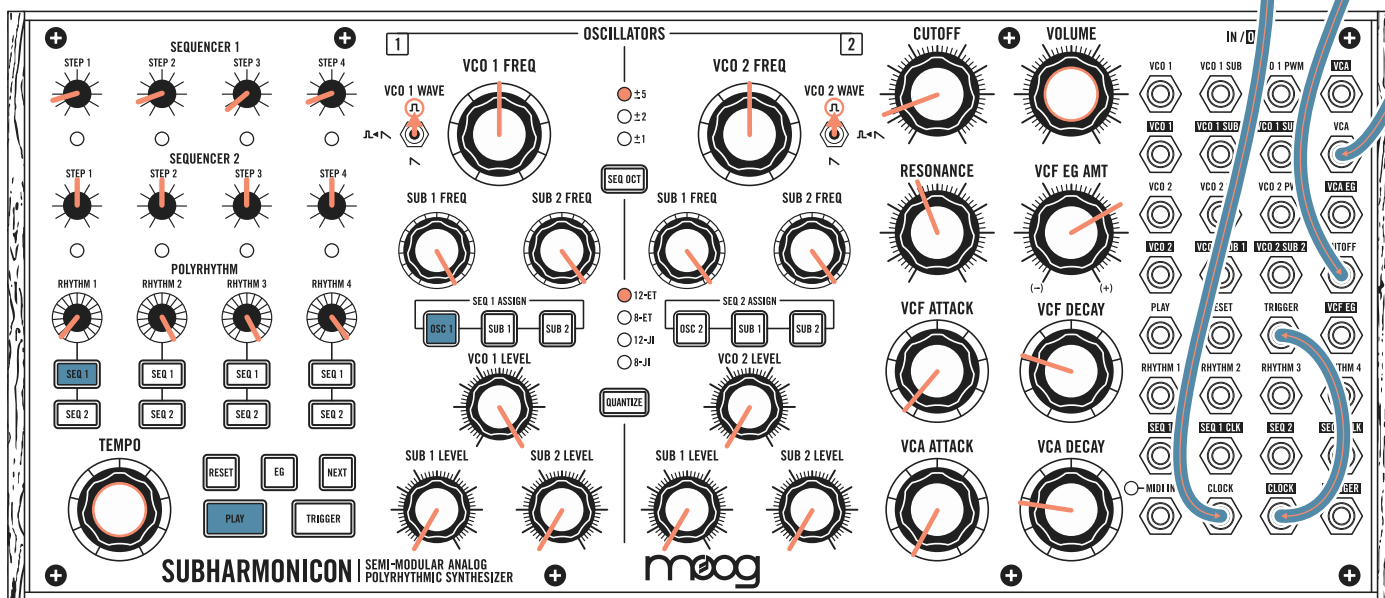
Thumper

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



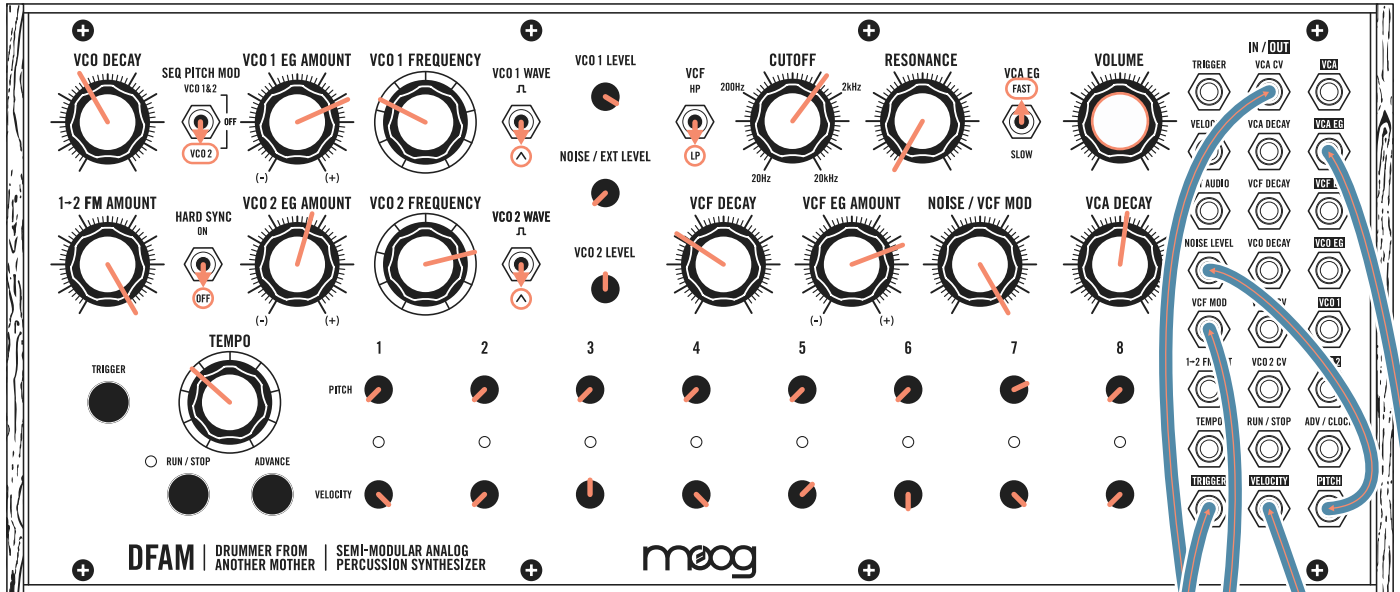
NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください (Lesson 1参照)。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- DFAMのPITCH SEQUENCERでリズムの音程バリエーションを調節できます。
- SubharmonicのCUTOFFノブを回すとアシッド的な音色変化が起きます。

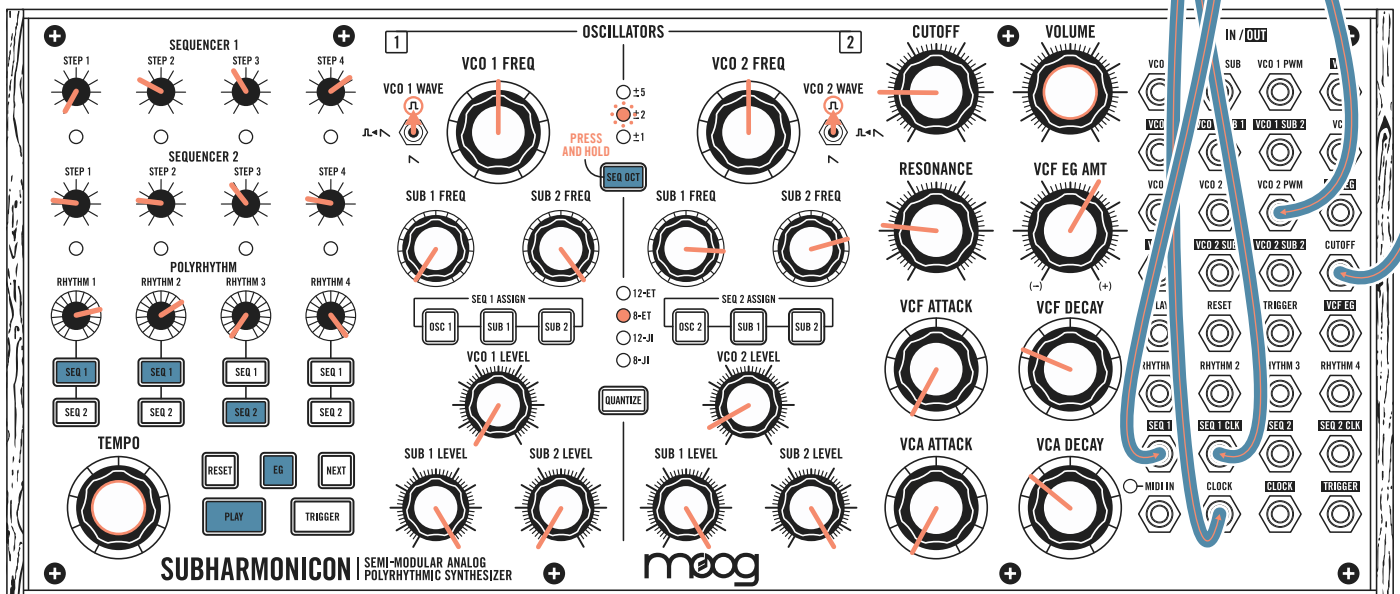
With Yr Hips

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



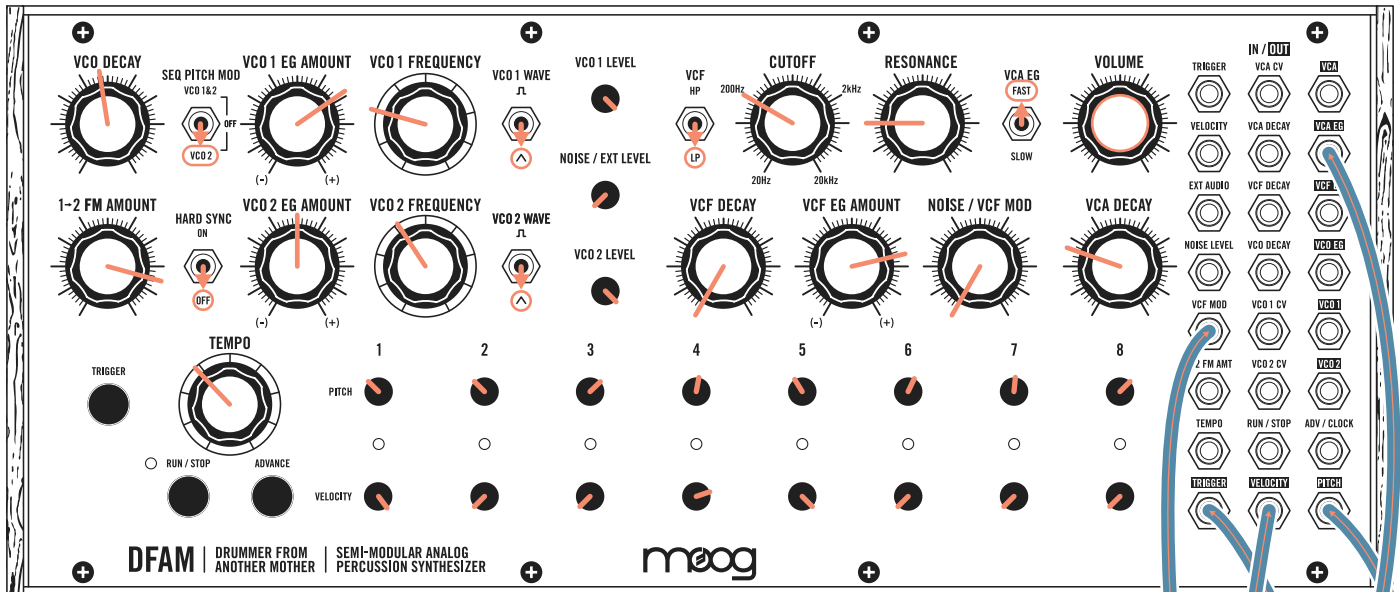
NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください (Lesson 1参照)。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- SubharmonicのSEQ OCTボタンを、±2 LEDが点滅するまで長押しします。
- DFAMのVCA DECAYノブの設定で、パッチ全体の雰囲気が大きく変わります。

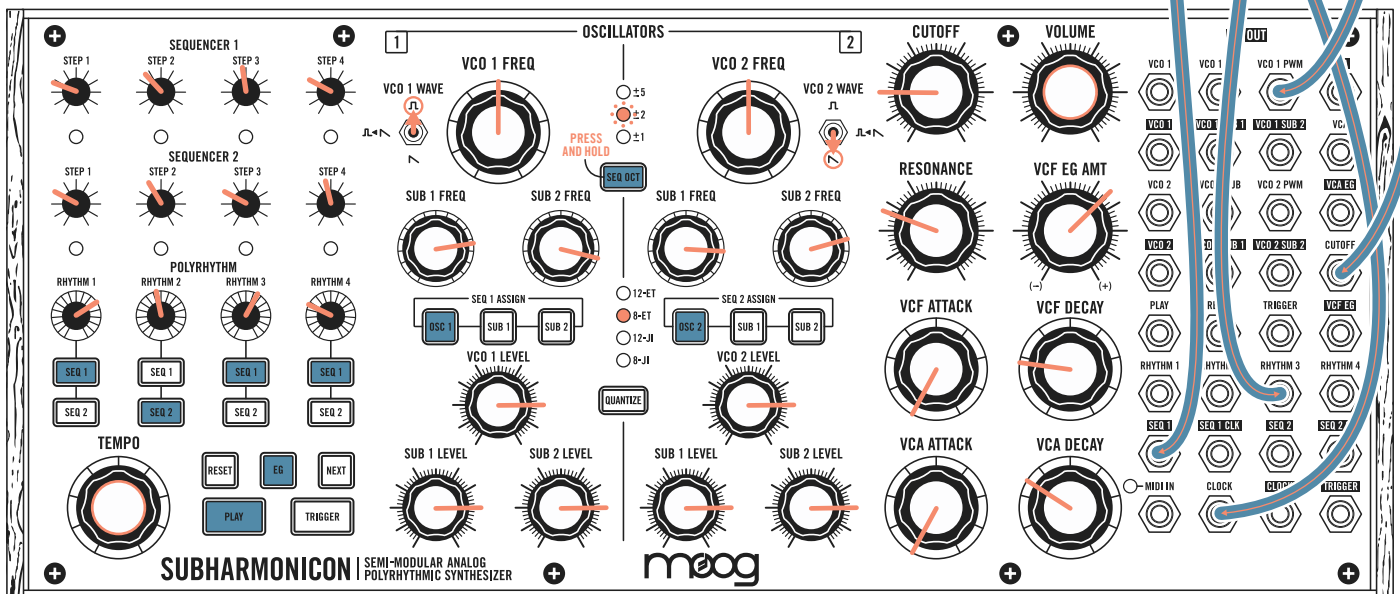
Open Windows

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



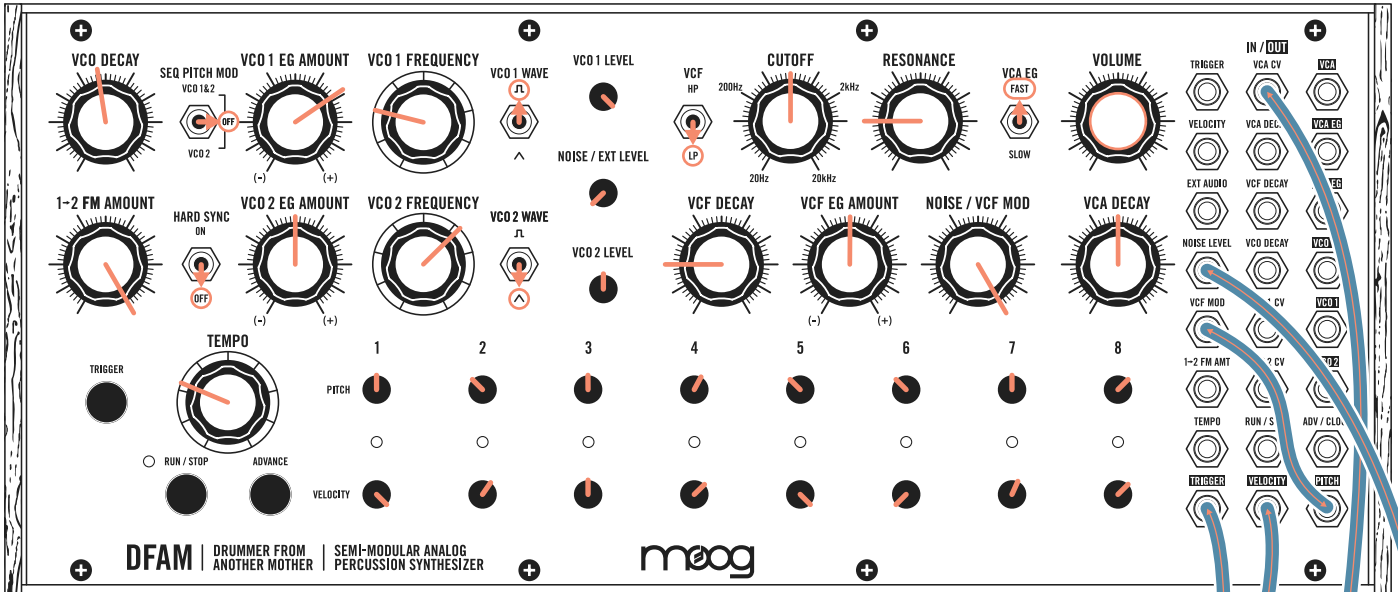
NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicionで新たなシーケンスを作成してください (Lesson 1参照)。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicionのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- SubharmonicionのSEQ OCTボタンを、±2 LEDが点滅するまで長押しします。
- DFAMのVELOCITY SEQUENCERでリズムのバリエーションが面白く変化します。
- SubharmonicionのSEQUENCER 1でDFAMのフィルタリングをコントロールします。

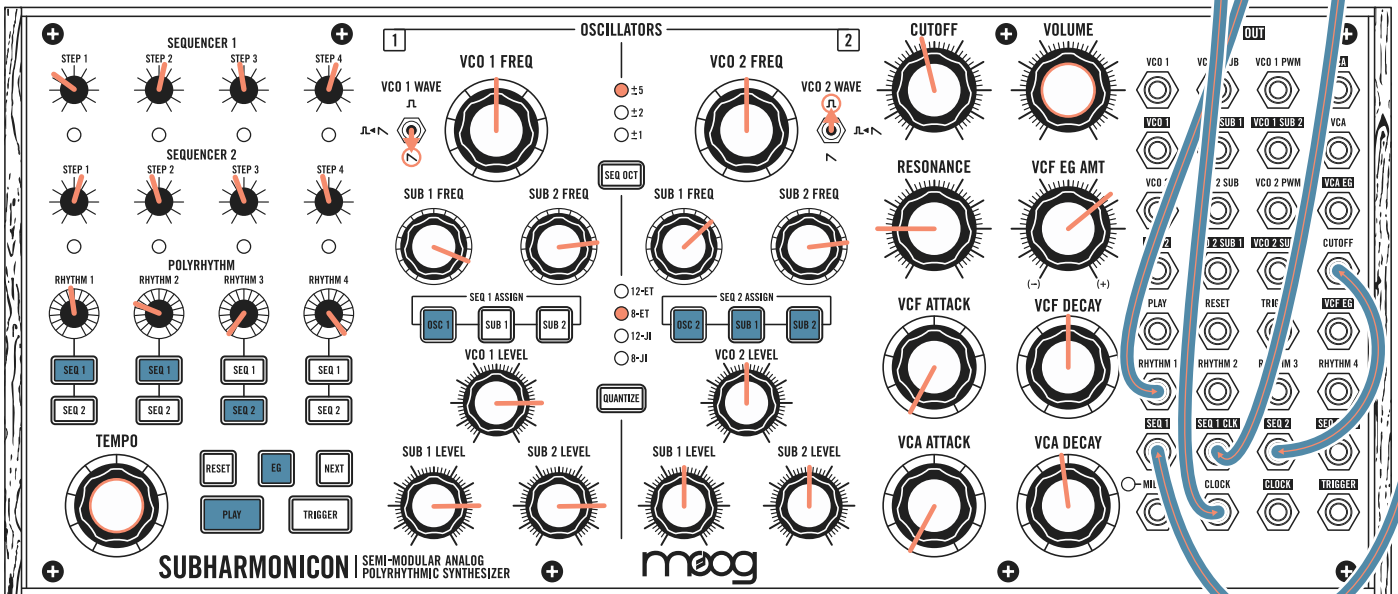
Growing Through The Cracks

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



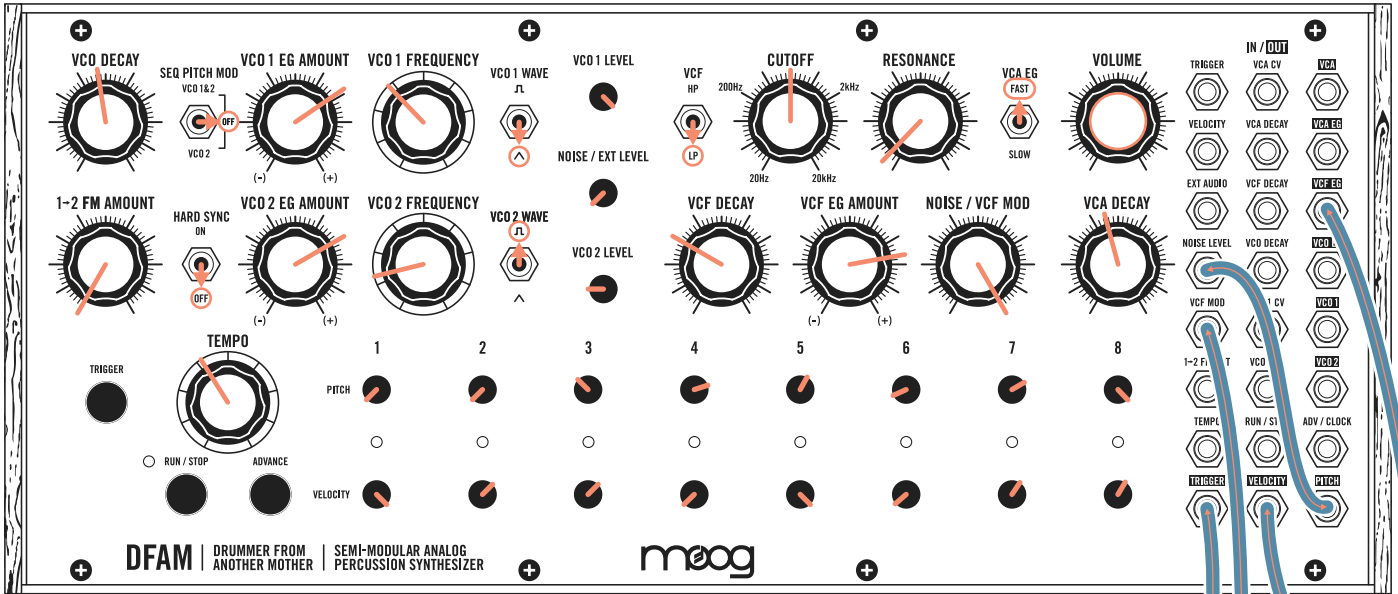
NOTES

- ・上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- ・DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- ・SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- ・2台のシーケンサーが互いのサウンドに影響し合います。シーケンスを調節して2台の音の変化などを色々に実験してみてください。

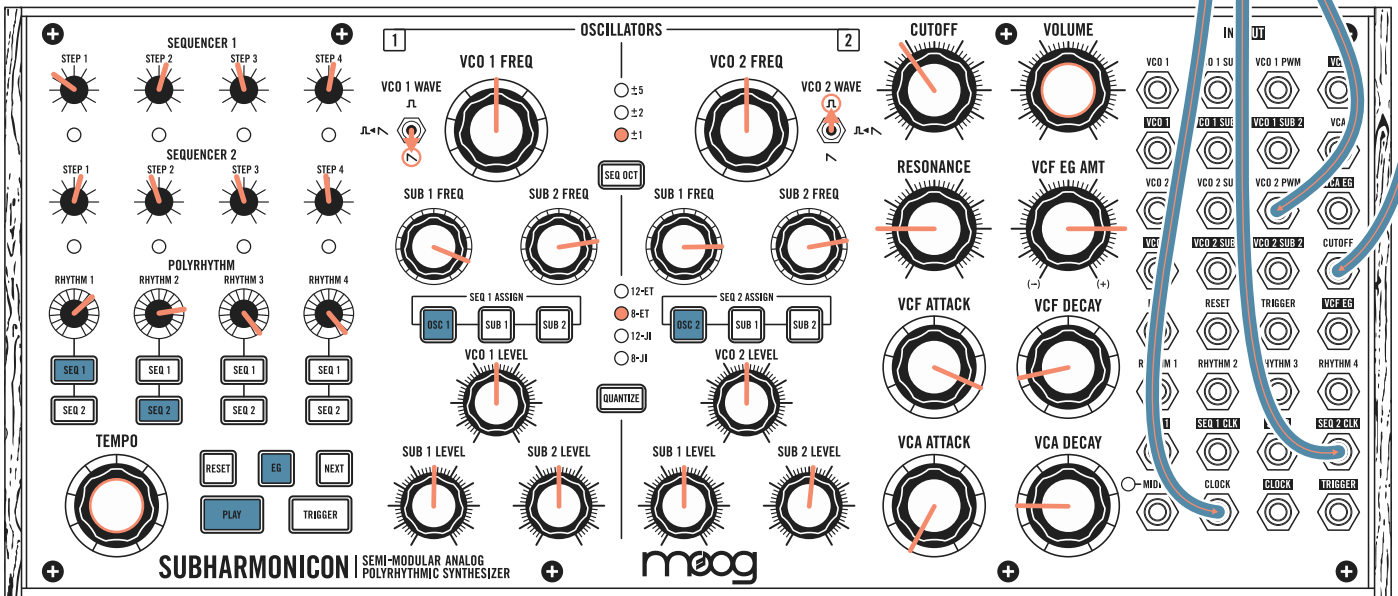
Hot Steps

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- DFAMのVCF EG AMTノブで2台のフィルターをコントロールします。

Stretch Before It's Strenuous

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM

DFAM DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

moog

Settings for DFAM:

- VCO DECAY: 100%
- SEQ PITCH MOD: VCO 1&2 OFF
- VCO 1 EG AMOUNT: 100%
- VCO 1 FREQUENCY: 200Hz
- VCO 1 WAVE: S&H
- VCO 1 LEVEL: 100%
- VCF HP: 200Hz
- CUTOFF: 200Hz
- RESONANCE: 100%
- VCA EG: FAST
- VOLUME: 100%
- TRIGGER: ON
- VCA CV: VCO 1 CV
- VCA DECAY: VCO 1 CV
- VCF DECAY: VCO 1 CV
- VCO DECAY: VCO 1 CV
- VCF MOD: VCO 1 CV
- VCO 1 CV: VCO 1 CV
- 1-2 FM AMT: 100%
- HARD SYNC: OFF
- VCO 2 EG AMOUNT: 100%
- VCO 2 FREQUENCY: 200Hz
- VCO 2 WAVE: S&H
- VCO 2 LEVEL: 100%
- VCF DECAY: 100%
- VCF EG AMOUNT: 100%
- NOISE / VCF MOD: 100%
- VCA DECAY: 100%
- TRIGGER: ON
- VELOCITY: 100%
- ADVANCE: ON
- VELOCITY SEQUENCER: 100%
- TRIGGER: ON
- VELOCITY: 100%
- PITCH: 100%
- TRIGGER: ON
- VELOCITY: 100%
- PITCH: 100%

SUBHARMONICON

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

moog

Settings for SUBHARMONICON:

- SEQUENCER 1: STEP 1, 2, 3, 4
- SEQUENCER 2: STEP 1, 2, 3, 4
- POLYRHYTHM: RHYTHM 1, 2, 3, 4
- TEMPO: 100%
- OSCILLATORS: VCO 1 FREQ, VCO 2 FREQ
- VCO 1 WAVE: S&H
- VCO 2 WAVE: S&H
- CUTOFF: 100%
- VOLUME: 100%
- RESONANCE: 100%
- VCF EG AMT: 100%
- VCF ATTACK: 100%
- VCF DECAY: 100%
- VCA ATTACK: 100%
- VCA DECAY: 100%
- SEQ 1: SEQ 1, 2
- SEQ 2: SEQ 1, 2
- SEQ 1 CLK: SEQ 1 CLK
- SEQ 2 CLK: SEQ 2 CLK
- TRIGGER: ON
- VELOCITY: 100%
- PITCH: 100%

NOTES

- ・上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- ・DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- ・SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- ・DFAMのVELOCITY SEQUENCERノブで2台のリズムが変化します。

Mixed Messages

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにご設定してください。

DFAM

DFAM DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

moog

Control panel for DFAM (Drummer From Another Mother) featuring various knobs and switches for VCO, VCF, VCA, and sequencer settings. The panel includes sections for VCO 1 & 2 (Decay, Amount, Frequency, Wave, Level), VCF (HP, LP, Decay, Mod), VCA (EG, Decay), and a sequencer with 8 steps and 8 triggers. A blue line highlights the right side of the panel, including the IN/OUT and TRIGGER sections.

SUBHARMONICON

SUBHARMONICON SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

moog

Control panel for SUBHARMONICON featuring sequencer, oscillator, and filter settings. The panel includes sections for SEQUENCER 1 & 2, POLYRHYTHM, OSCILLATORS (VCO 1 & 2, SUB 1 & 2), and filters (CUTOFF, RESONANCE, VCF, VCA). A blue line highlights the right side of the panel, including the IN/OUT and TRIGGER sections.

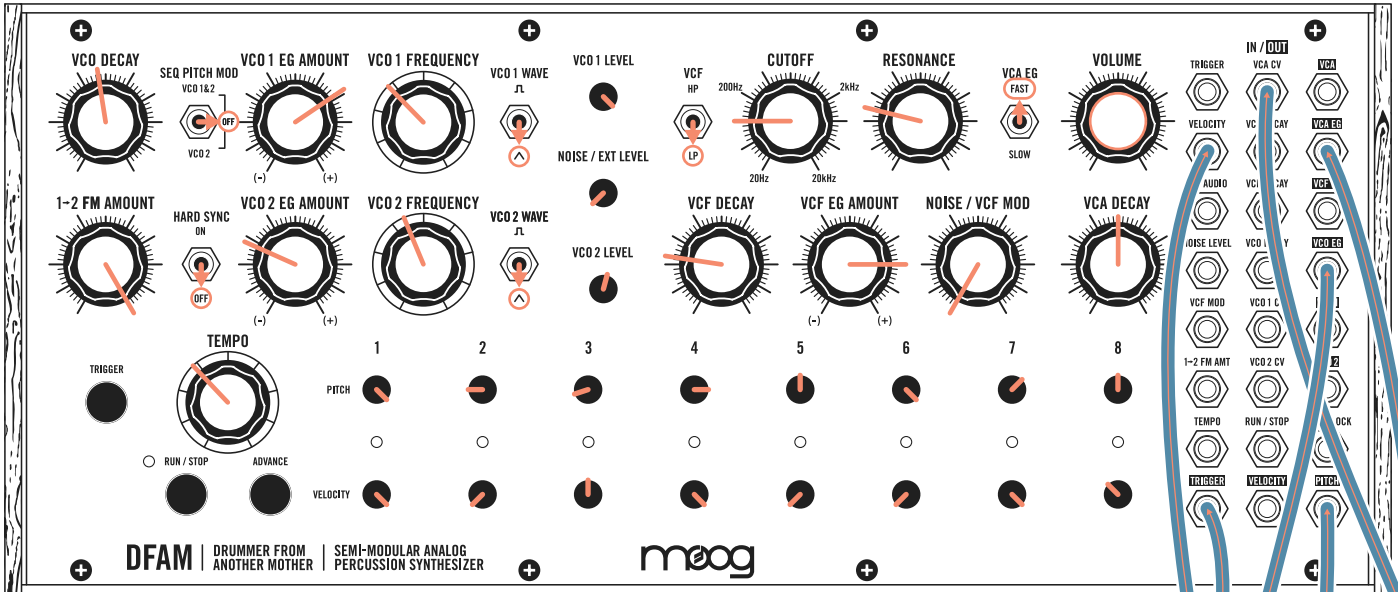
NOTES

- ・上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください (Lesson 1参照)。
- ・DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- ・DFAMのRUN/STOPボタンを押してから、SubharmonicのPLAYボタンを押します。
- ・DFAMのPITCH SEQUENCERとSubharmonicのSEQUENCER 2で面白いフィルター変化をします。

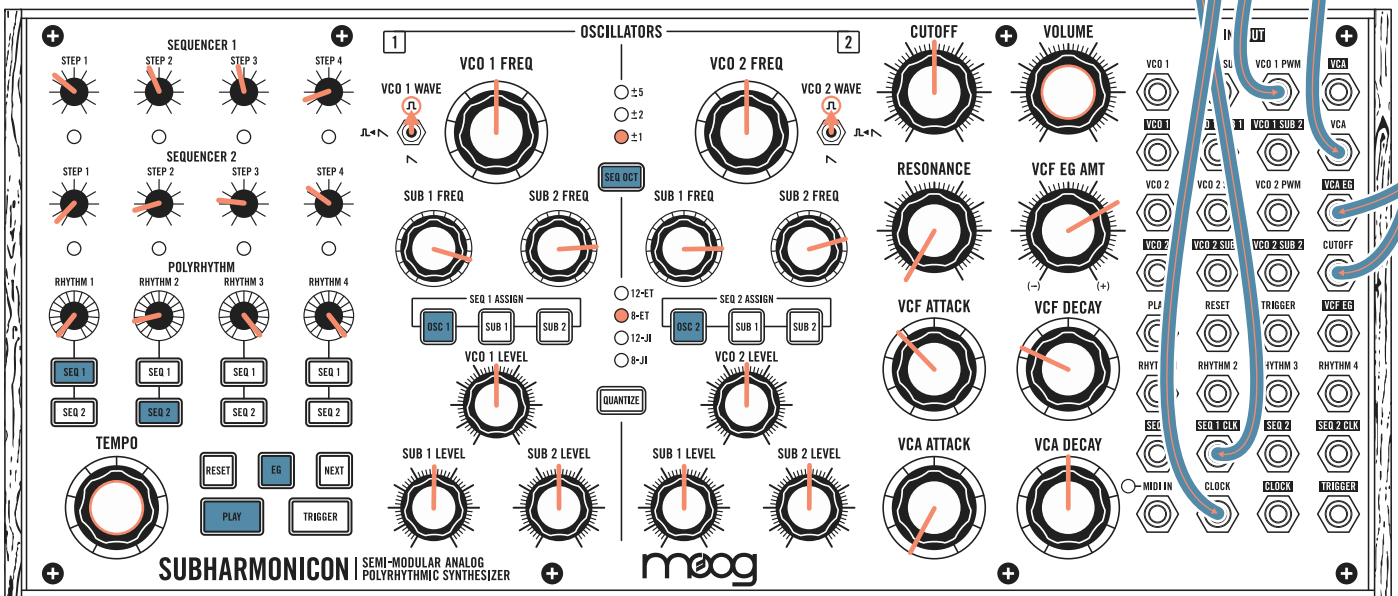
Salute The Morning

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにご設定してください。

DFAM



SUBHARMONICON



NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicionで新たなシーケンスを作成してください (Lesson 1参照)。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicionのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- 2台のVCAエンベロープが互いの音色に影響し合います。

Alien Drum Circle

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM

DFAM DRUMMER FROM ANOTHER MOTHER | SEMI-MODULAR ANALOG PERCUSSION SYNTHESIZER

meoog

Detailed description of the DFAM patch diagram: The diagram shows a grid of controls for the DFAM synthesizer. On the left, there are knobs for VCO DECAY, VCO 1 EG AMOUNT, VCO 1 FREQUENCY, VCO 1 WAVE, VCO 1 LEVEL, VCF HP, CUTOFF, RESONANCE, VCA EG FAST, and VOLUME. Below these are knobs for 1-2 FM AMOUNT, VCO 2 EG AMOUNT, VCO 2 FREQUENCY, VCO 2 WAVE, VCO 2 LEVEL, VCF DECAY, VCF EG AMOUNT, NOISE / VCF MOD, and VCA DECAY. At the bottom left, there are buttons for TRIGGER, RUN / STOP, and ADVANCE, along with a TEMPO knob. In the center, there are eight numbered buttons (1-8) for PITCH and VELOCITY. On the right, there is a patch bay with various modules like TRIGGER, VCA CV, VCA, VELOCITY, VCF DECAY, VCF EG, NOISE LEVEL, VCO 1 CV, VCO 2, 1-2 FM AMT, 12 CV, VCO 2, TEM, RUN / ADV / CLOCK, TRIGGER, VELOCITY, and PITCH. Blue lines connect the patch bay modules to the corresponding knobs and buttons on the synthesizer face.

SUBHARMONICON

SUBHARMONICON | SEMI-MODULAR ANALOG POLYRHYTHMIC SYNTHESIZER

meoog

Detailed description of the SUBHARMONICON patch diagram: The diagram shows a grid of controls for the SUBHARMONICON synthesizer. On the left, there are two sequencer sections (SEQUENCER 1 and 2) with STEP 1-4 buttons and knobs, and a POLYRHYTHM section with RHYTHM 1-4 knobs. Below these are buttons for SEQ 1, SEQ 2, RESET, EG, NEXT, PLAY, and TRIGGER, along with a TEMPO knob. In the center, there are two oscillator sections (OSCILLATORS 1 and 2) with knobs for VCO 1 FREQ, VCO 2 FREQ, SUB 1 FREQ, SUB 2 FREQ, VCO 1 WAVE, VCO 2 WAVE, SUB 1 LEVEL, and SUB 2 LEVEL. On the right, there are knobs for CUTOFF, RESONANCE, VCF ATTACK, VCF DECAY, VOLUME, VCF EG AMT, VCF DECAY, VCA ATTACK, and VCA DECAY. On the far right, there is a patch bay with modules like VCO 1, VCO 2, VCF, VCA, TRIGGER, RHYTHM 1-4, SEQ 1, SEQ 2, SEQ 1 CLK, SEQ 2 CLK, and TRIGGER. Blue lines connect the patch bay modules to the corresponding knobs and buttons on the synthesizer face.

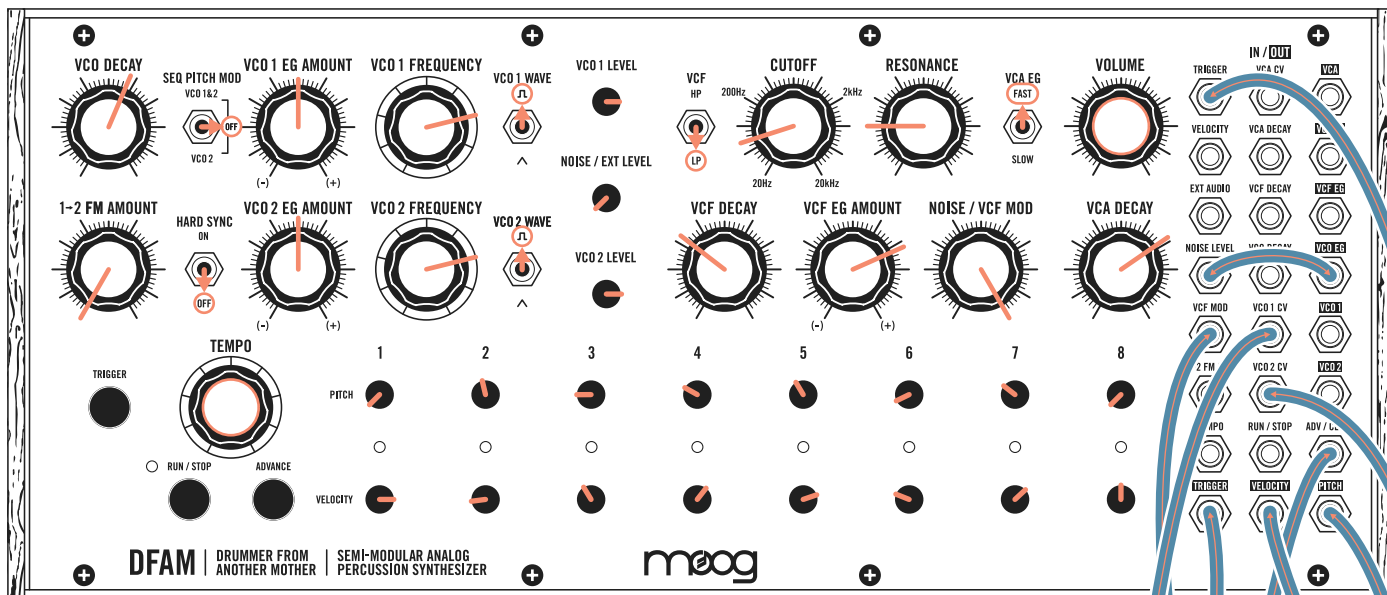
NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください (Lesson 1参照)。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- DFAMのシーケンサーでパッチ全体をコントロールします。

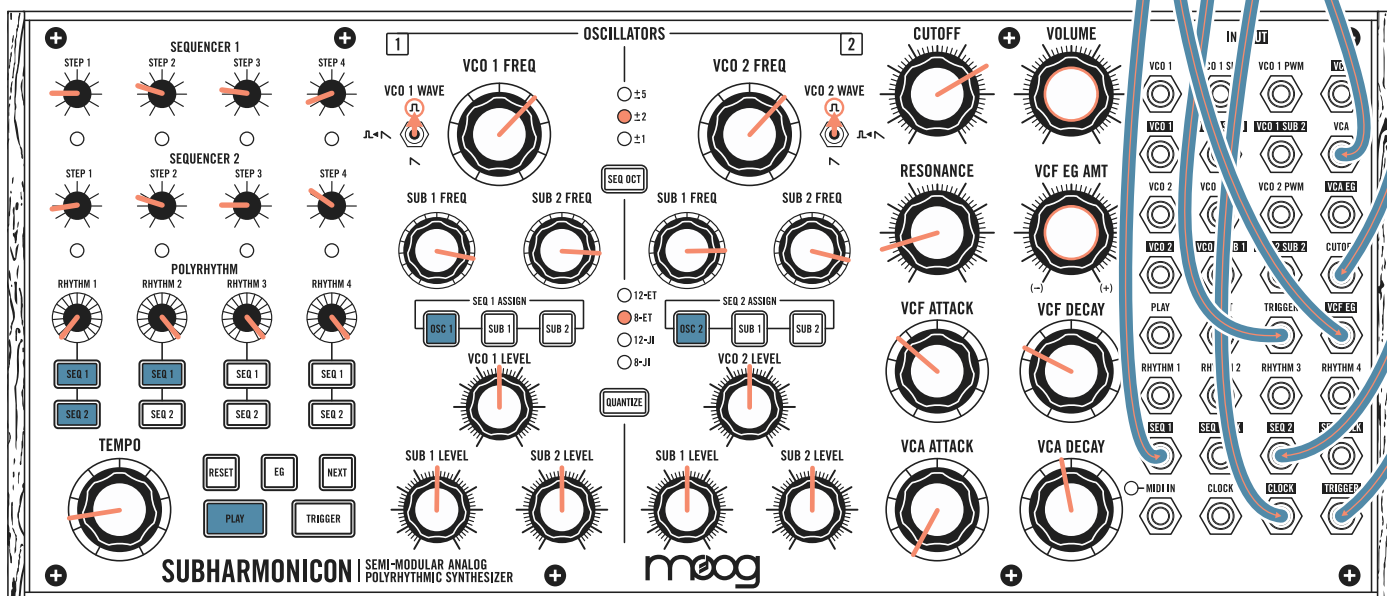
Better Together

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



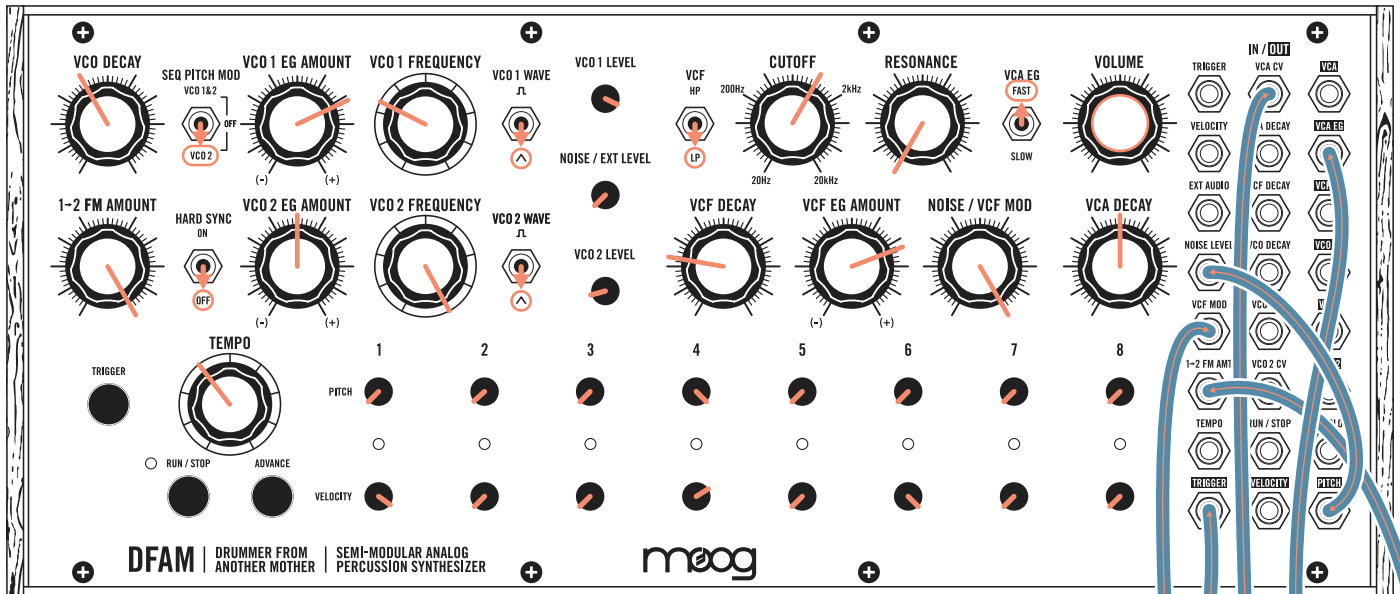
NOTES

- DFAMのVCO 1 FREQUENCYとVCO 2 FREQUENCYノブを同じセッティングにしてユニゾンにします。
- Subharmonicの各オシレーターのピッチをDFAMのオシレーターの完全5度上（または好みのピッチ・インターバル）に調整します。
- Subharmonicのサブオシレーターのピッチを、2台を合計して4ボイスのコードに聴こえるように調整します。
- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンスをステップ8にセットします。
- DFAMのRUN/STOPボタンを押してから、SubharmonicのPLAYボタンを押します。

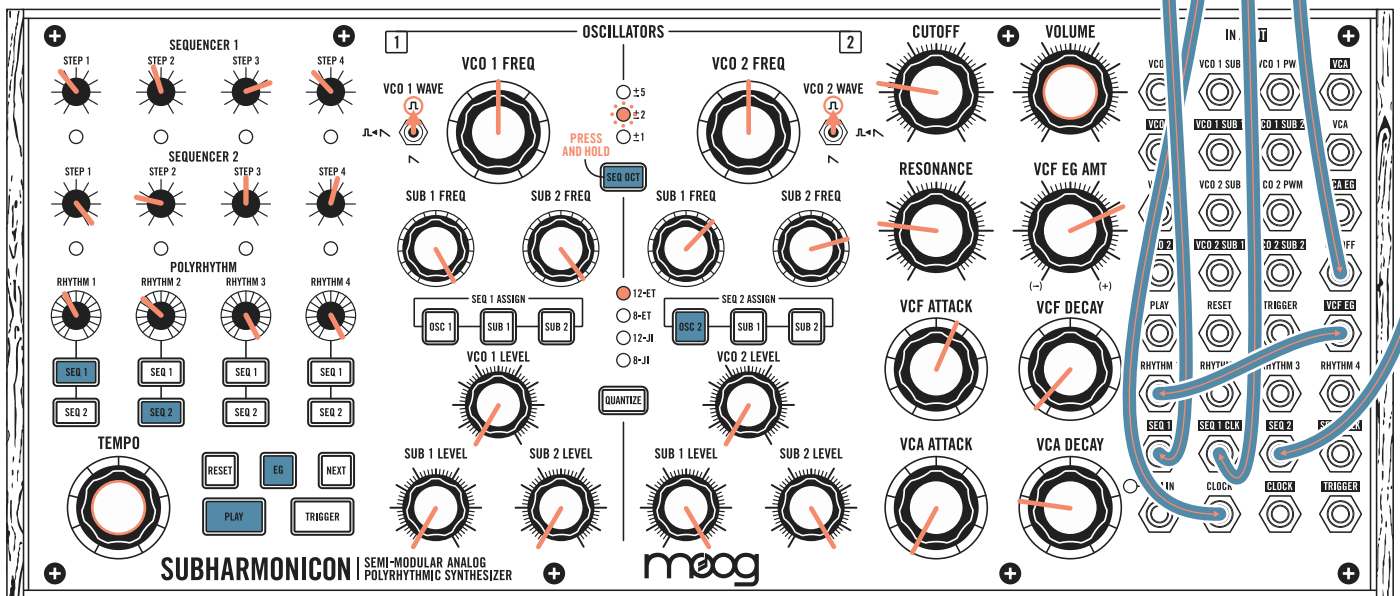
Constant Elevation

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



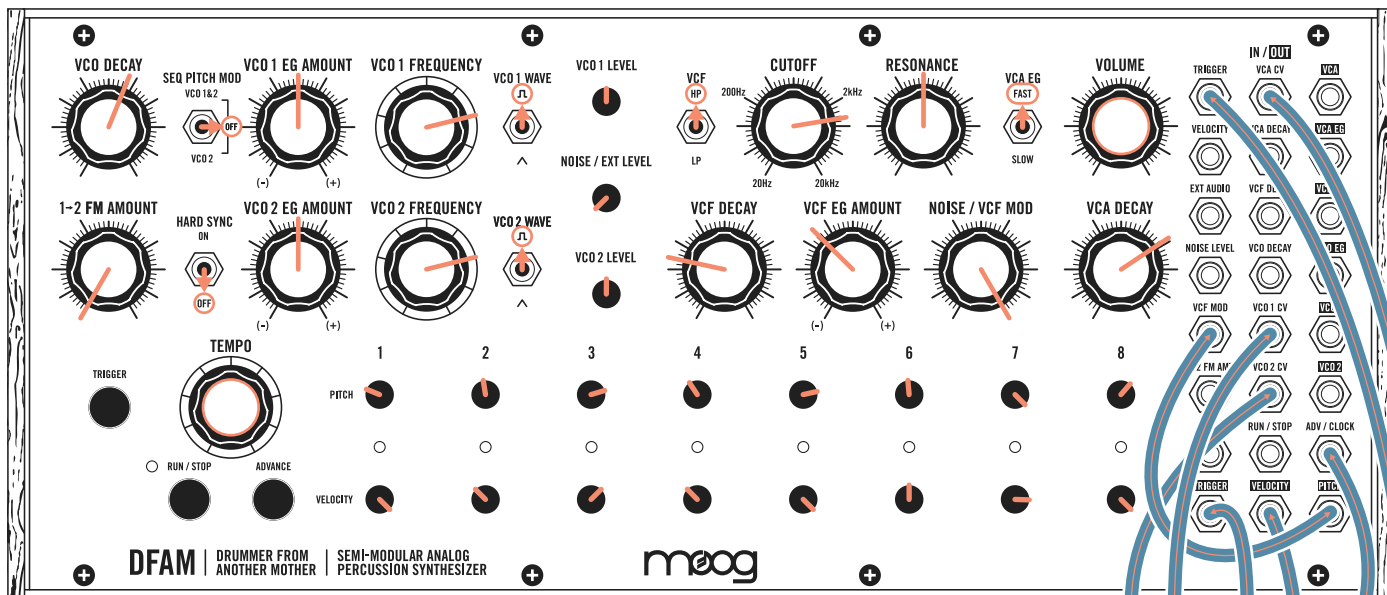
NOTES

- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- SubharmonicのPLAYボタンを押してから、DFAMのRUN/STOPボタンを押します。
- SubharmonicのSEQ OCTボタンを、±2 LEDが点滅するまで長押しします。
- SubharmonicのSEQUENCER 1か2でDFAMの音色が変化します。

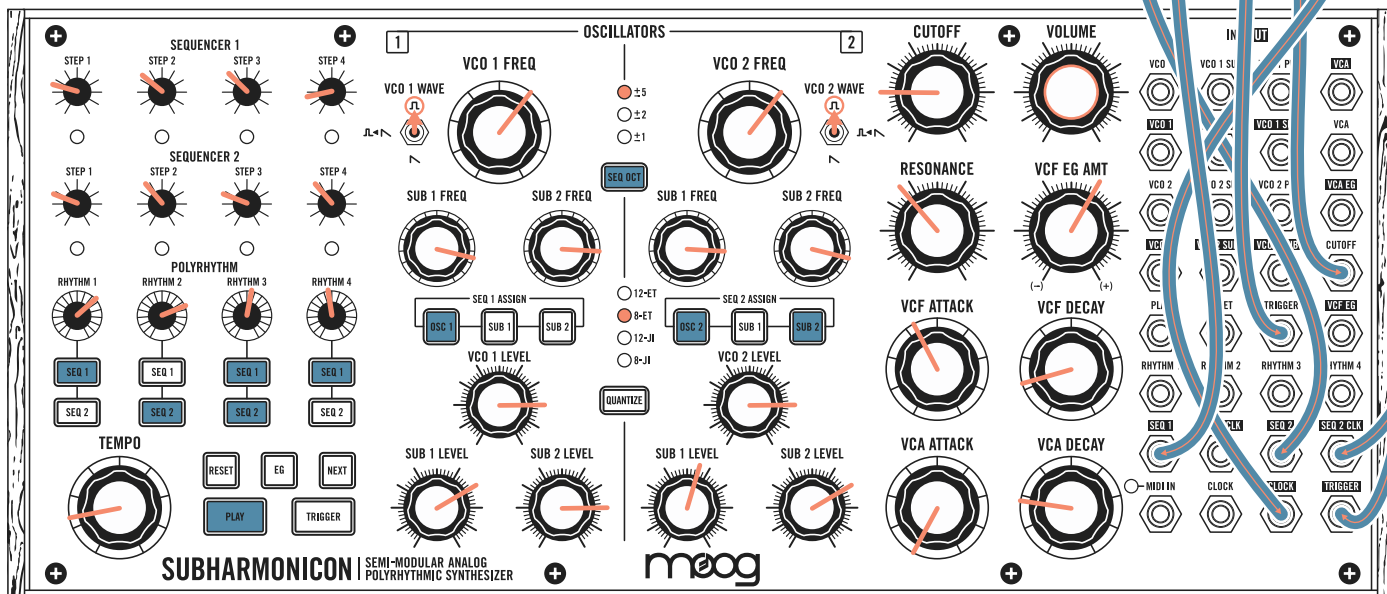
Lattice

すべてのノブ、スイッチ、パッチを下図のとおりにセットしてください。

DFAM



SUBHARMONICON



NOTES

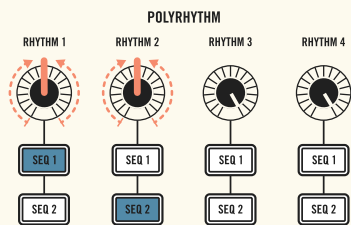
- DFAMのVCO 1 FREQUENCYとVCO 2 FREQUENCYノブを同じセッティングにしてユニゾンにします。
- Subharmonicの各オシレーターのパッチを、お好みのインターバルに調整します。
- Subharmonicの各サブオシレーターのパッチを、2台の音程に調和したお好みのインターバルに調整します。
- 上図のシーケンスをそのまま使用するか、Subharmonicで新たなシーケンスを作成してください（Lesson 1参照）。
- DFAMのADVANCEボタンでシーケンサーをステップ8にセットします。
- DFAMのRUN/STOPボタンを押してから、SubharmonicのPLAYボタンを押します。

TIPS & TRICKS

SUBHARMONICONのリズムをモジュレーションで変化させる

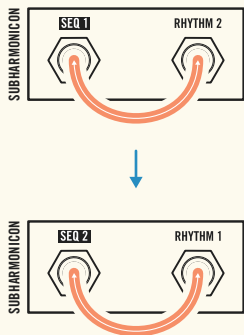
1

RHYTHM 1をSEQ 1に、RHYTHM 2をSEQ 2にアサインします。2つのRHYTHMノブはセンター位置に合わせます。



2

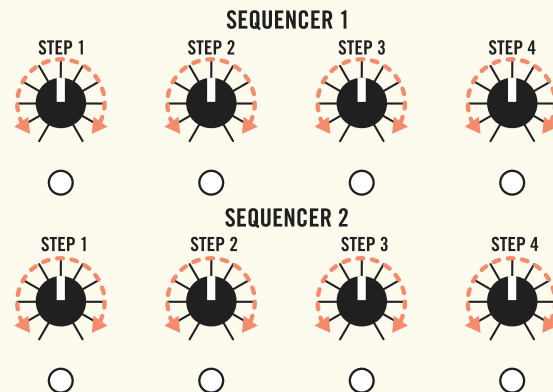
SEQ 1アウトからRHYTHM 2インにパッチし、SEQ 2アウトからRHYTHM 1インにパッチします。



NOTE:
SEQ OCTの設定が±1や±2のときは、LEDが点滅するまでSEQ OCTボタンを長押しします。これにより、SEQ 1とSEQ 2アウトから出力されるCVのオクターブ・レンジが±5オクターブになり、RHYTHMノブをフルレンジでコントロールできるようになります。

3

SEQ 1とSEQ 2を演奏させながらピッチの設定を色々に変えて、互いに変化させ合うようずを聴いてみましょう。



TRY THIS! VCF EGやVCA EGなど別々のCVを使って、リズムの変化を聴いてみましょう。

TIPS & TRICKS

DFAMの拍子やパターンの長さを変化させる

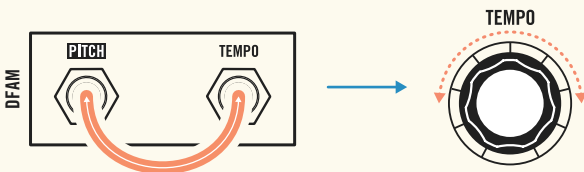
1

最初にDFAMのSEQ PITCH MODをOFFにセットします。次に、RUN/STOPボタンを押してシーケンスをスタートさせます。シーケンサー・セクションのVELOCITYノブをすべて最大にして、すべてのステップの音が聴こえるようにしてから、PITCHノブをすべて最低にします。



2

次に、DFAMのPITCHアウトからTEMPOインにパッチします。この時、テンポがかなり遅くなりますので、TEMPOノブで好みのテンポに再調整してください。

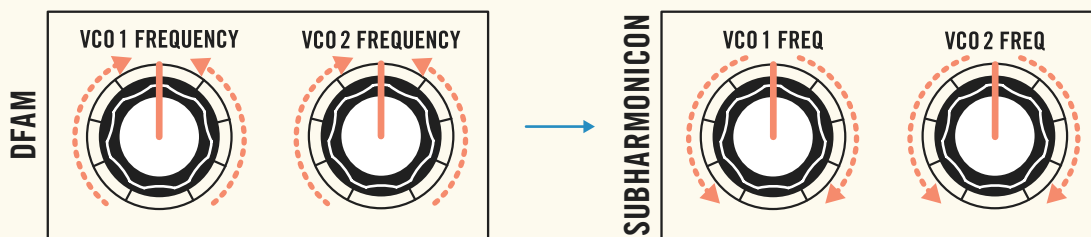


ステップのPITCHノブを最大に上げると、そのステップがスキップされます。この動作を利用して、奇数ステップのシーケンスにしたり、面白いスウィング・パターンにしたり、拍子に変化を付けることができます。

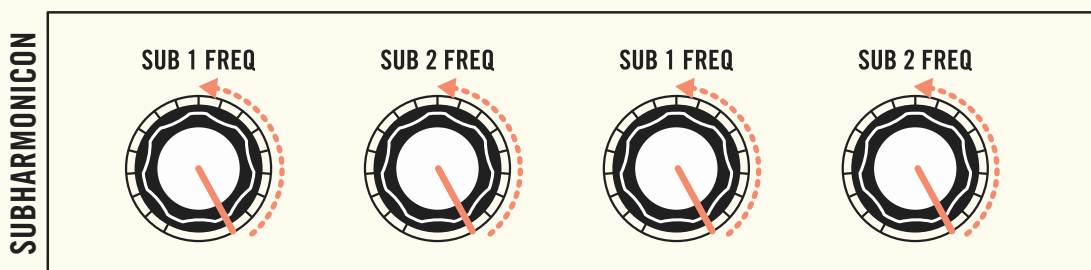


TRY THIS! DFAMのVELOCITYアウトからSubharmonicのRHYTHMイン (1~4) にパッチすると、さらに複雑なリズム・バリエーションになります。

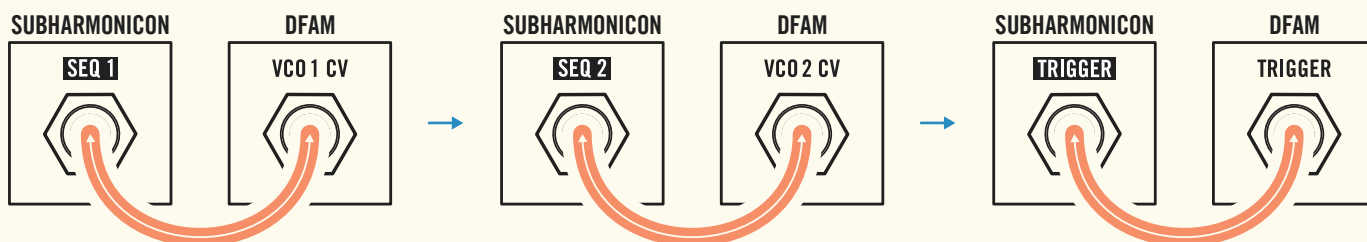
- 1** DFAMの各VCOのチューニングをユニゾン（同じピッチ）にします。
次に、Subharmonicの各VCOのピッチを、DFAMのピッチと調和するインターバルに調整します。



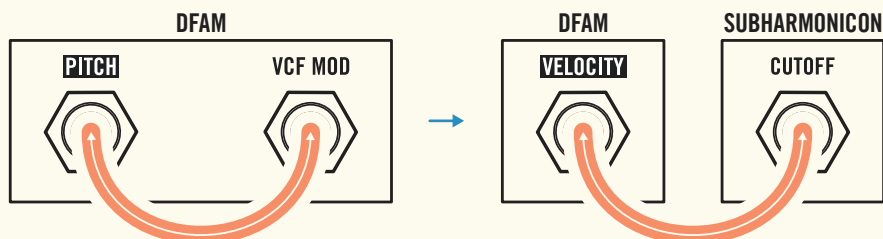
- 2** Subharmonicの2つのサブオシレーターのピッチを、上記で設定したピッチに調和するインターバルに調整します。



- 3** SubharmonicのSEQ 1アウトからDFAMのVCO 1インにパッチし、SubharmonicのSEQ 2アウトからDFAMのVCO 2インにパッチします。次に、SubharmonicのTRIGGERアウトからDFAMのTRIGGERインにパッチします。これで、Subharmonicの両方のシーケンサーで2つのVCOと2つのサブオシレーターをコントロールし、より複雑なハーモニーになります。



- TRY THIS!** DFAMのPITCHアウトからDFAMのVCF MODインにパッチし、DFAMのVELOCITYアウトからSubharmonicのCUTOFFインにパッチすると、ハーモニーの音のフィルタリングをコントロールできます。



*Thank you for being a part
of our creative community!*

